

# 3000 シリーズ 取扱説明書

取付をされる業者の皆様へ  
 本書はお施主様、ご入居者様へ必ずお渡しください。  
 取付に関しては別紙(取付説明書)を参照してください。

## パラレル形取付形

## 標準形取付形

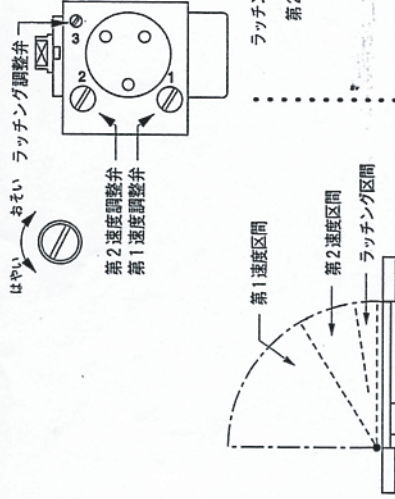
### ■ ドア閉じ速度の調整方法。

#### 1. 閉じ速度の調整

- 閉じ速度は、第1速度区間及び第2速度区間、それぞれ個別の調整弁で行います。
- 速度調整弁を左へ回すか右へ回すかで標準速度(ドアの開き角度90°位置から完全に閉じるまでの時間を5~8秒)に調整してください。
- △ 調整弁は左へ1回転以上回転させないでください。

#### 2. ラッチング区間の速度調整

- ラッチングは、ドアが閉鎖位置手前(約3°)まで来た時点で、ドアを素早く閉める機能です。  
 風が強くとドアが閉まりきらない場合等に使用します。  
 調整弁を反時計方向に回転すると、素早くドアが閉まります。  
 △ 調整弁は左へ2回転以上回転させないでください。



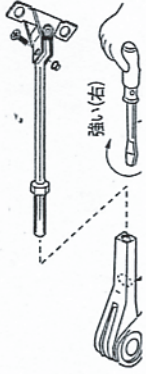
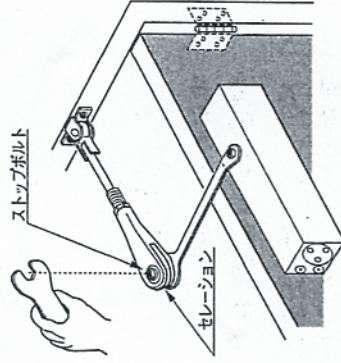
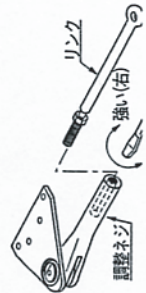
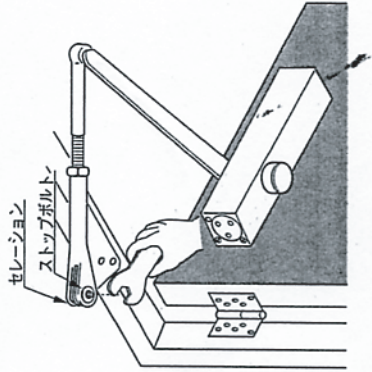
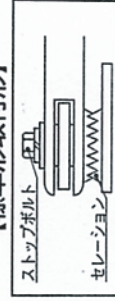
### ■ ストップ角度の調整方法。

- ① ドアをストップさせる角度まで開き、ストップボルトをきつく締付けます。
- ② 締付けるときは、ストップ装置のセレシジョン部のかみ合いを確認してください。かみ合いの悪い場合は、ドアを少しゆすりながら、ストップボルトを締め付けてください。
- △ ストップボルトの締付け力が不足していると、ストップ装置の故障の原因となります。

#### 【パラレル形取付形】



#### 【標準形取付形】



### ■ ストップ強さは、調整済みです。

あらかじめストップの強さは、調整済みです。調整が必要な場合は、ストップ装置にねじ込まれているリングを外し、調整ネジをドライバーで左右に回すか右に回すか回転させます。  
 ・右に回すとストップ力は強くなります。